


(様式1)

平成 ○ 年 4 月 6 日

神戸市須磨区社会福祉協議会
理事長 小池 弘三 様

団体名 〇〇ボランティアグループ

代表者名 須磨 花子  印

2019年度 須磨区社会福祉協議会公募助成
こすも**スマイル**助成申請書

2019年度須磨区こすも**スマイル**助成について下記のとおり申請します。
事業の実施にあたっては、こすも**スマイル**助成要綱に従い事業を実施いたします。

助成申請額		Aタイプ (備品助成)	, 000円 (上限 100,000円)
	○	Bタイプ (運営費助成)	50,000円 (上限 50,000円)

↑申請区分に○

申請者	団体名	ふりがな まるまるぼらんていあぐるーぷ 〇〇ボランティアグループ		
	申込責任者・ 担当者名 (連絡先)	ふりがな すま はなこ 須磨 花子		
		TEL (携帯可) 090-XXXX-XXXX	FAX 078-XXX-XXXX	
		〒 XXX - XXXX 神戸市須磨区〇〇町 4-1-1		
		E-mail cosumosmile@suma-shakyo.or.jp		
	設立年月	昭和・ 平成 31年 1月	会員(職員)数	15名
	団体構成員	地域住民、〇〇大学3回生		
	財政状況 (前年度)	決算額(支出総額) _____ 円 繰越額 _____ 円 活用した助成金 _____ 円 (名称: _____)		
	主な活動	○×地域の小中学生を対象に、放課後の学習支援・居場所づくりを行う。		
	主な活動場所	〇〇ショッピングセンター集会室 (住所: 〒XXX-XXXX 須磨区〇×1-2-3 _____)		
添付書類 ☑をつけてください	① <input type="checkbox"/> 定款 <input type="checkbox"/> 規約 <input checked="" type="checkbox"/> 会則 【いずれか】 ② <input checked="" type="checkbox"/> 団体概要 (パンフレット・会報等) 【必須】 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 会員名簿 【必須】 ④ <input checked="" type="checkbox"/> 団体の直近の事業計画書 【必須】 ⑤ <input type="checkbox"/> 団体の直近の事業報告書・収支決算書 【必須】 新規立上げのためなし			

事業計画書

申請事業名	○×っ子ふれあい塾(仮) (新規) 継続
こすもスマイル助成 助成継続状況	<input checked="" type="radio"/> 1. 同一事業の当助成への申請なし (新たに始める事業) <input type="radio"/> 2. 同一事業の当助成への申請あり 2回目 <input type="radio"/> 3. 同一事業の当助成への申請あり 3回目
他の助成金への 申請状況	<input checked="" type="radio"/> 1. 同一事業の他の助成の申請あり (今年度、予定あり) (申請先: _____) <input type="radio"/> 2. 同一事業の他の助成の申請なし (今年度、予定なし)
事業実施時期	2019年6月1日～2020年3月31日 予定 (2019年4月1日～2020年3月31日に須磨区内で実施する事業とする)
事業の実施回数	月2回(第1・3水曜日)
事業の対象者・人数	○×中学校区の希望する小中学生 50人(定員) 延べ(1200)人
事業の目的 ※対象とする課題や実施理由 について具体的に記入して ください。	※事業拡充の場合は、充実・改善させるポイントなども記入 ○×地域でも核家族や共働き家庭の増加により・・・・・・・・ ・・・・・・・・ ・・・・・・・・ ・・・・・・・・を目的とする。
具体的な事業内容 ※具体的にわかりやすく 記入してください。 ①どこで ②だれのために ③何をするのか	毎月1・3水曜日15:00～19:00、○×ショッピングセンター内 集会室において、○×中学校区の小中学生が自由に來れる居場所を開く。 また、大学生と協力し、学習支援も行う。 食事提供は難しいが、フードバンク等からの寄付で軽食(パンなど)を提 供する。
この事業により期待 (達成)される効果と その理由 ※具体的にわかりやすく 記入してください。	○×地域の子どもたちの下校後の見守りを通して、地域の大人と交流する ことができる。 また、会場がショッピングセンター内にあるので、仕事帰りの保護者が迎 えに來ることができ、多世代交流の機会ともなる。
助成金活用のPR方法 こすもスマイル助成を受けて 実施する旨のPR方法に○を つけてください。	1. 広報誌・チラシ等に明記する。 <input checked="" type="radio"/> 2. 事業のプログラム・資料・報告書・作成物等に明記する。 3. 事業実施時に利用者・参加者に対してアナウンス(説明)する。 4. その他()
共同募金運動への協力 今後、共同募金運動へ協力 できる内容に○をつけてだ さい。	<input checked="" type="radio"/> 1. 街頭募金活動への協力(予定場所:○×ショッピングセンター前) 2. 募金箱の設置 3. その他()

(様式3)

収支予算書

事業実施予算書

■収入 ※本助成金は赤い羽根共同募金と善意銀行預託金を財源としています。自己資金や参加費等の活用を検討してください。

項目	内 訳	金額(円)	助成金
助成金	「こすもスマイル助成」	50,000	50,000
参加費	年会費 1,000 円、1 回 100 円	50,000	
売 上			
自己資金			
寄 付			
合 計(a)		100,000	50,000

■支出 ※積算内訳は、実際に要する金額を記入するようにしてください。(見積書がある場合は、その金額を記載してください)

項目	積算内訳	金額(円)	助成金充当額
備品費 (Bタイプ)			
謝 金			
印刷費	プリント印刷経費	10,000	
通信運搬費			
保険料	行事用保険	24,000	20,000
会場使用料	集会所使用料 1,000 円/回	24,000	
スタッフ交通費	大学生交通費	30,000	30,000
手数料			
消耗品・材料費	鉛筆、消しゴム、ノート類	12,000	
その他			
助成対象外 経費			
合 計(b)	合計額の(a)と(b)が一致するようにしてください	100,000	50,000

対象となる経費
対象とならない経費

消耗品、印刷費、通信費、使用料、備品費、保険料、手数料、参加費
人件費、食料費、個人通信料・光熱水費等(それぞれの詳細はお問い合わせください。)

注1) 収入の合計と支出の合計が同額であることを確認してください。

注2) 金額を修正する場合は、二重線で書き直し、訂正印を押してください。

注3) 支出内容については積算内訳に詳しく記入してください。

● 必要事項の記入もれ・添付書類に不備がないか、もう一度ご確認の上、ご提出ください。

